

# 現場代理人等通知書

坂戸、鶴ヶ島下水道組合管理者 あて

受注者 所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

下記工事の現場代理人等を定めましたので、坂戸、鶴ヶ島下水道組合建設工事標準請負契約約款第10条第1項の規定により経歴書及び事実を証する書類を添えて通知します。なお、記載事項に相違ないことを誓約します。

工 事 名							
工 事 場 所							
請 負 金 額 ( 税 込 )				業 種 コード・略 称			
受 注 者 ( 商 号 又 は 名 称 )				建 設 業 許 可 番 号	行 政 庁 コ ー ド	許 可 番 号 の 下 6 桁	
現場代理人 (現場常駐)	氏名(カタカナ)	姓	名		← 現場代理人として配置する場合でも、監理技術者資格者証所有者は必ず記入して下さい。		
	氏名(漢字)	姓	名				
	監理技術者 資格者証番号						
配置する 主任(監理) 技術者	この工事に必要な技術者の区分						
	氏名(カタカナ)	姓	名		生年月日		
	氏名(漢字)	姓	名		入社年月日		
	所有資格又は 実務経験	所有資格				実務経験	
	監理技術者 資格者証番号						
技術者従事期間				年	月	日	～
特 記 事 項							

■以下は、発注者の確認欄です。受注者は記入しないで下さい。

■請負金額が500万円以上の工事の場合に確認しますので、発注担当課は所管の確認後、この通知書を総務課へ送付して下さい。

1 直接的雇用		2 従事中工事		3 恒常的雇用		4 技術者資格		5 技術者講習		工 事 担 当 課	課名
担当課	JCIS		担当者								
											電話

## ●技術者等のJCIS(CORINS)確認結果

1 疑義はありません。速やかに「工事实績情報(CORINS)」の登録を行うよう連絡して下さい。  
2 技術者に関し、下記の項目について疑義が生じたので状況を確認して下さい。「工事实績情報(CORINS)」登録を保留

直接的雇用    恒常的雇用    従事中工事(専任性)    技術者要件    技術者講習

上 記 2 の 確 認 結 果 等	契 約 時	<input type="checkbox"/> 是正指示 → <input type="checkbox"/> 是正確認	施 工 中	<input type="checkbox"/> 是正指示 → <input type="checkbox"/> 是正確認
		<input type="checkbox"/> 是正応じず → <input type="checkbox"/> 契約解除		<input type="checkbox"/> 是正応じず → <input type="checkbox"/> 契約解除
		<input type="checkbox"/> その他(		<input type="checkbox"/> その他(

## ●工事实績情報(CORINS)登録確認(500万円以上の工事必須)

CORINS 登録番号	.....	受付番号 (受注登録)	.....	受付番号 (竣工登録) 2,500万円以上	.....
----------------	-------	----------------	-------	-----------------------------	-------

【注意】受注者は、発注者の承諾を受けるまで、工事实績情報(CORINS)登録は行わないで下さい。

# 経 歴 書

氏 名				
生 年 月 日 (西暦)	( 歳)			
所 属 業 者 (*1)				
資 格 (*2)				
最 終 学 歴 (*3)				
実 務 経 験 (*3) (今回の工事と同種の 工事のみを記載)	工 事 名	請負金額 (千円)	施工年度	職責
現 在 従 事 して いる 公 共 工 事	工 事 名	請負金額 (千円)	施工年度	職責

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏 名

### 【記入要領・添付書類】

- \*1 専任の主任技術者及び監理技術者においては、請負建設業者と恒常的(3か月以上)の雇用関係が必要となる。
- \*2 技術者(主任技術者・専門技術者)の資格要件が建設業法第7条第2号ハに該当する場合は、要件を満たす資格を記載し、資格を証明する写しを添付すること。  
技術者(主任技術者・監理技術者)の資格要件が建設業法第15条第2号イ、ロ、ハに該当する場合は、要件を満たす監理技術者資格者証の業種及び資格者番号を記載し、監理技術者資格者証(表裏両面)及び監理技術者講習終了証の写しをそれぞれ添付すること。
- \*3 技術者(主任技術者・専門技術者)の資格要件が建設業法第7条第2号イ、ロに該当する場合は、要件を満たす学歴、実務経験を記載すること。
- \*4 請負代金の額が3,500万円以上(建築一式工事については7,000万円以上)の工事については、営業所の専任技術者と兼務をしていないかの確認を行うため、建設業許可申請書添付書類の専任技術者証明書の写し等を添付すること。

この経歴書は、現場代理人等通知書に記載した主任(監理)技術者について記載し、現場代理人等通知書に添付して提出してください

## 現場代理人等(専門技術者) 通知書

坂戸、鶴ヶ島下水道組合管理者 あて

受注者 所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

下記工事の現場代理人等(専門技術者)を定めましたので、坂戸、鶴ヶ島下水道組合建設工事標準請負契約約款第10条第1項の規定により経歴書及び事実を証する書類を添えて通知します。なお、記載事項に相違ないことを誓約します。

元請契約の内容	工事名					
	工事場所					
	請負金額(税込)		業種コード・略称			
	受注者(商号又は名称)		建設業許可番号	行政庁コード	許可番号の下6桁	
専門技術者の所属する建設業者の商号又は名称			専門工事業者の建設業許可番号	行政庁コード	許可番号の下6桁	
配置する専門技術者	担当する工種					
	氏名(カタカナ)	姓	名	生年月日		
	氏名(漢字)	姓	名	入社年月日		
	所有資格又は実務経験	所有資格				実務経験
監理技術者資格者証番号						
技術者従事期間			年	月	日	～
特記事項						

■以下は、発注者の確認欄です。受注者は記入しないで下さい。

■請負金額が500万円以上の工事の場合に確認しますので、発注担当課は所管の確認後、この通知書を総務課へ送付して下さい。

1 直接的雇用	2 従事中工事	3 恒常的雇用	4 技術者資格	5 技術者講習	工事担当課	課名	
担当課	JCIS	担当課	JCIS	担当課		JCIS	担当者
							電話

### ●技術者等のJCIS(CORINS)確認結果

1 疑義はありません。速やかに「工事实績情報(CORINS)」の登録を行うよう連絡して下さい。  
2 技術者に関し、下記の項目について疑義が生じたので状況を確認して下さい。「工事实績情報(CORINS)」登録を保留

直接的雇用 恒常的雇用 従事中工事(専任性) 技術者要件 技術者講習

上記2の確認結果等	契約時	<input type="checkbox"/> 是正指示 →	<input type="checkbox"/> 是正確認	施工中	<input type="checkbox"/> 是正指示 →	<input type="checkbox"/> 是正確認
		<input type="checkbox"/> その他(	<input type="checkbox"/> 是正応じず → <input type="checkbox"/> 契約解除		<input type="checkbox"/> 是正応じず → <input type="checkbox"/> 契約解除	

### ●工事实績情報(CORINS)登録確認(500万円以上の工事必須)

CORINS登録番号		受付番号(受注登録)		受付番号(竣工登録)	2,500万円以上
------------	--	------------	--	------------	-----------

【注意】受注者は、発注者の承諾を受けるまで、工事实績情報(CORINS)登録は行わないで下さい。

# 経 歴 書

氏 名				
生 年 月 日 (西暦)	( 歳)			
所 属 業 者 (*1)				
資 格 (*2)				
最 終 学 歴 (*3)				
実 務 経 験 (*3) ( 今回の工事と同種の 工事のみを記載 )	工 事 名	請負金額 (千円)	施工年度	職責
現 在 従 事 して いる 公 共 工 事	工 事 名	請負金額 (千円)	施工年度	職責

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏 名

## 【記入要領・添付書類】

- \*1 専任の主任技術者及び監理技術者においては、請負建設業者と恒常的(3か月以上)の雇用関係が必要となる。
- \*2 技術者(主任技術者・専門技術者)の資格要件が建設業法第7条第2号ハに該当する場合は、要件を満たす資格を記載し、資格を証明する写しを添付すること。  
技術者(主任技術者・監理技術者)の資格要件が建設業法第15条第2号イ、ロ、ハに該当する場合は、要件を満たす監理技術者資格者証の業種及び資格者番号を記載し、監理技術者資格者証(表裏両面)及び監理技術者講習終了証の写しをそれぞれ添付すること。
- \*3 技術者(主任技術者・専門技術者)の資格要件が建設業法第7条第2号イ、ロに該当する場合は、要件を満たす学歴、実務経験を記載すること。
- \*4 請負代金の額が3,500万円以上(建築一式工事については7,000万円以上)の工事については、営業所の専任技術者と兼務をしていないかの確認を行うため、建設業許可申請書添付書類の専任技術者証明書の写し等を添付すること。

# 現場代理人等変更通知書

坂戸、鶴ヶ島下水道組合管理者 あて

受注者 所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

下記工事の現場代理人等を定めましたので、坂戸、鶴ヶ島下水道組合建設工事標準請負契約約款第10条第1項の規定により経歴書及び事実を証する書類を添えて通知します。なお、記載事項に相違ないことを誓約します。

工 事 名							
工 事 場 所							
請 負 金 額 ( 税 込 )				業 種 コード・略 称			
受 注 者 ( 商 号 又 は 名 称 )				建 設 業 許 可 番 号	行 政 庁 コ ー ド	許 可 番 号 の 下 6 桁	
現場代理人 (現場常駐)	氏名(カタカナ)	姓	名		← 現場代理人として配置する場合でも、監理技術者資格者証所有者は必ず記入して下さい。		
	氏名(漢字)	姓	名				
	監理技術者 資格者証番号						
配置する 主任(監理) 技術者	この工事に必要な技術者の区分						
	氏名(カタカナ)	姓	名		生年月日		
	氏名(漢字)	姓	名		入社年月日		
	所有資格又は 実務経験	所有資格				実務経験	
	監理技術者 資格者証番号						
技術者従事期間				年	月	日	～
特 記 事 項							

■以下は、発注者の確認欄です。受注者は記入しないで下さい。

■請負金額が500万円以上の工事の場合に確認しますので、発注担当課は所管の確認後、この通知書を総務課へ送付して下さい。

1 直接的雇用		2 従事中工事		3 恒常的雇用		4 技術者資格		5 技術者講習		工 事 担 当 課	課名
担当課	JCIS		担当者								
											電話

## ●技術者等のJCIS(CORINS)確認結果

1 疑義はありません。速やかに「工事实績情報(CORINS)」の登録を行うよう連絡して下さい。

2 技術者に関し、下記の項目について疑義が生じたので状況を確認して下さい。(「工事实績情報(CORINS)」登録を保留)

直接的雇用 恒常的雇用 従事中工事(専任性) 技術者要件 技術者講習

上 記 2 の 確 認 結 果 等	契 約 時	<input type="checkbox"/> 是正指示 → <input type="checkbox"/> 是正確認	施 工 中	<input type="checkbox"/> 是正指示 → <input type="checkbox"/> 是正確認	
		<input type="checkbox"/> 是正応じず → <input type="checkbox"/> 契約解除		<input type="checkbox"/> 是正応じず → <input type="checkbox"/> 契約解除	
		<input type="checkbox"/> その他(		<input type="checkbox"/> その他(	

## ●工事实績情報(CORINS)登録確認(500万円以上の工事必須)

CORINS 登録番号	.....	受付番号 (受注登録)	.....	受付番号 (竣工登録) 2,500万円以上	.....
----------------	-------	----------------	-------	-----------------------------	-------

【注意】受注者は、発注者の承諾を受けるまで、工事实績情報(CORINS)登録は行わないで下さい。

# 経 歴 書

氏 名				
生 年 月 日 (西暦)	( 歳)			
所 属 業 者 (*1)				
資 格 (*2)				
最 終 学 歴 (*3)				
実 務 経 験 (*3) ( 今回の工事と同種の 工事のみを記載 )	工 事 名	請負金額 (千円)	施工年度	職責
現 在 従 事 して いる 公 共 工 事	工 事 名	請負金額 (千円)	施工年度	職責

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏 名

### 【記入要領・添付書類】

- \*1 専任の主任技術者及び監理技術者においては、請負建設業者と恒常的(3か月以上)の雇用関係が必要となる。
- \*2 技術者(主任技術者・専門技術者)の資格要件が建設業法第7条第2号ハに該当する場合は、要件を満たす資格を記載し、資格を証明する写しを添付すること。  
技術者(主任技術者・監理技術者)の資格要件が建設業法第15条第2号イ、ロ、ハに該当する場合は、要件を満たす監理技術者資格者証の業種及び資格者番号を記載し、監理技術者資格者証(表裏両面)及び監理技術者講習終了証の写しをそれぞれ添付すること。
- \*3 技術者(主任技術者・専門技術者)の資格要件が建設業法第7条第2号イ、ロに該当する場合は、要件を満たす学歴、実務経験を記載すること。
- \*4 請負代金の額が3,500万円以上(建築一式工事については7,000万円以上)の工事については、営業所の専任技術者と兼務をしていないかの確認を行うため、建設業許可申請書添付書類の専任技術者証明書の写し等を添付すること。

この経歴書は、現場代理人等通知書に記載した主任(監理)技術者について記載し、現場代理人等通知書に添付して提出してください